

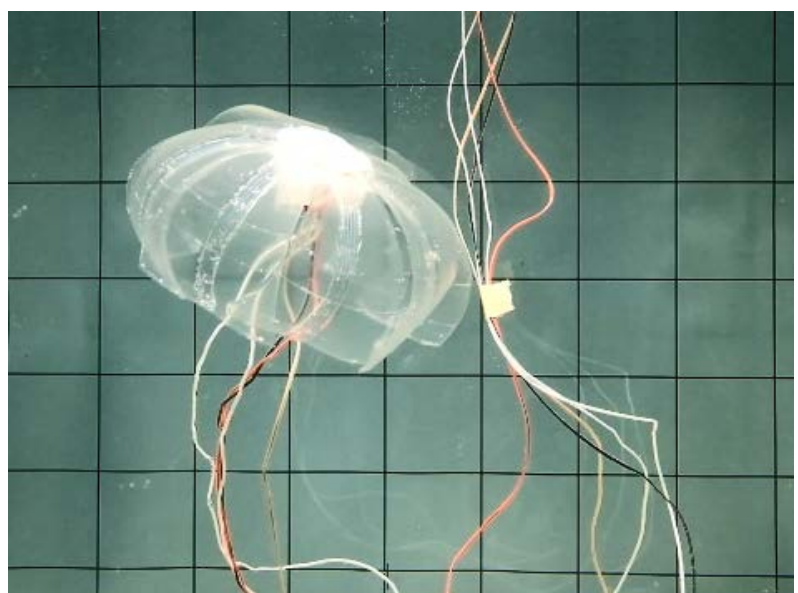
ソフトロボティクス

やわらかさをロボットに。安全、やさしく、ほどよく・・・

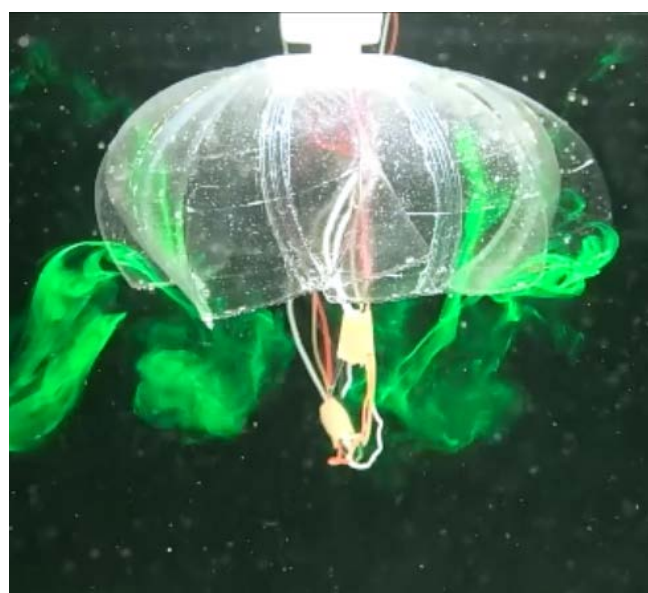
硬く、頑丈に作られ、精密な動きが求められてきたロボットに、「やわらかさ」という概念を加えた「ソフトロボティクス」。ロボットがやわらかさを持つことで、多くの分野で活躍できる可能性があります。フレキシブルロボティクス研究室では、形状記憶合金や空気圧を用いたソフトアクチュエータの研究開発と、それらのソフトアクチュエータを利用した装置・システム・ロボット開発を行っています。

人間と接するロボットやデバイスが今後ますます必要とされます。特に、医療・福祉・介護分野へのロボット技術の利用は、ロボット新戦略（平成27年2月10日日本経済再生本部決定）や、未来投資戦略2017（平成29年6月9日閣議決定）にも掲げられており、ソフトロボティクスの活用が期待されます。

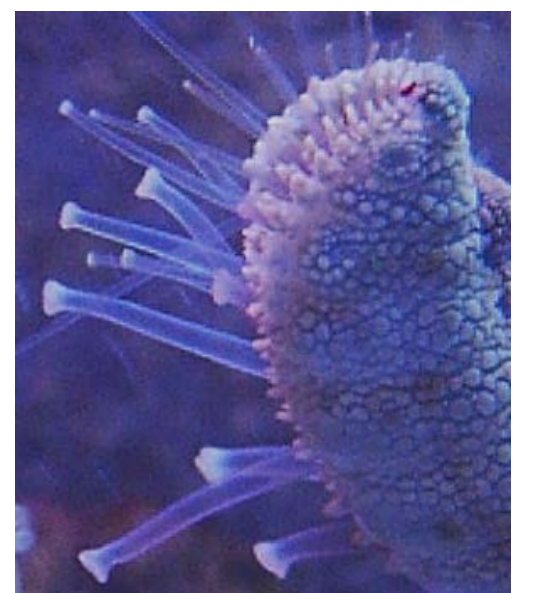
SMA人工筋肉アクチュエータ



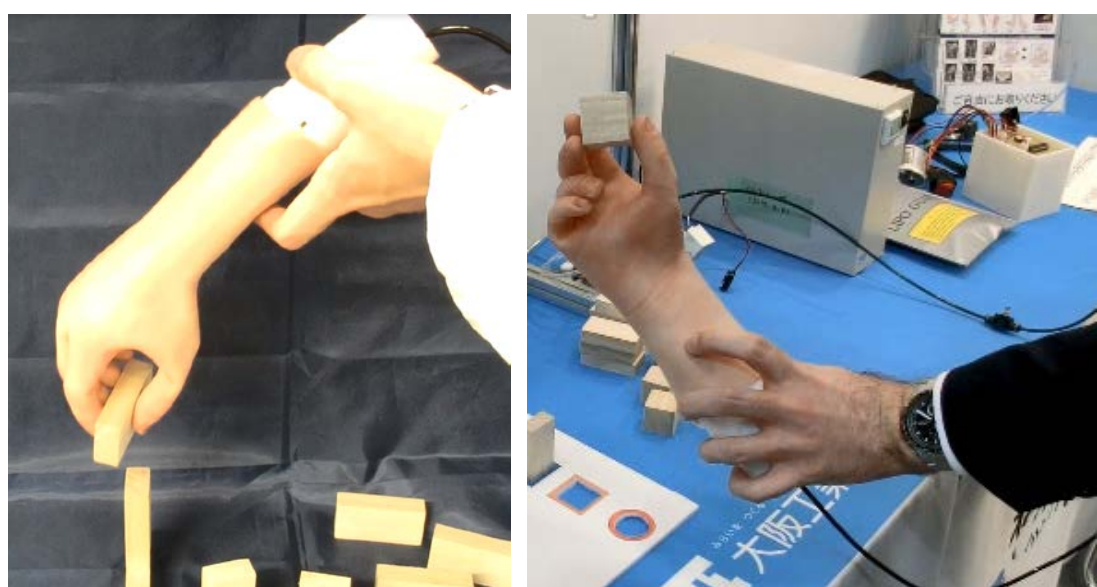
ミズクラゲ型ロボット



柔軟物の搬送装置



空気圧ソフトアクチュエータ



小児用前腕動力義手



足関節リハビリ装置

